

# 学校だより 校訓「創造」「感動」「鍛錬」

垂水市立垂水中央中学校

令和5年度 第1号（4月17日発行） 校長 亀山 浩一

## 令和5年度スタート

令和5年度がスタートしました。校訓は「創造」「感動」「鍛錬」です。新しい自分を発見し可能性を広げて欲しい。多くの感動体験を通して心豊かに成長して欲しい。困難を自分の力で乗り越えようとする心と体を育てて欲しいという願いが込められています。なお、本校グランドデザインは、ホームページに掲載しておりますので、よろしくお願いします。



4月6日（木）新任式では、生徒会代表の野間杏奈さん、始業式では、2年生代表の宮田綾夏さん、3年生代表の芝尾清志郎さん、生徒会代表の田之上史佳さんが、歓迎の言葉や新年度の抱負について堂々と話してくれました。

午後からは入学式が行われました。在校生は、生徒会の港大河副会長が出席し、



港大河さん

「初めてのことばかりで戸惑うことも多いでしょうが、私たち先輩を頼ってください。生徒会のスローガンは『飛翔 どんな瞬間も全力で挑み輝き続けよう』一人一人が未来で役立つために努力していこうという思いが込められています。いい伝統を私たちで守り、よりよい方向へ発展させていきましょう。」と力強く歓迎のことばをかけてくれました。

新入生代表「誓いのことば」は、神崎輝さんでした。これから始まる中学校生活への抱負と不安なことについて、立派に述べてくれましたので紹介します。

新緑が日に鮮やかにうつる季節となる中、私たちは垂水中央中学校の門をくぐりました。真新しい制服を身にまとい、これから始まる中学校生活への期待や希望を胸に膨らませせております。本日は、このような立派な入学式を行っていただき、ありがとうございます。校長先生をはじめ、先生方、2年生・3年生の先輩方、これからよろしくお願いします。

私は、小学校では少人数の中で過ごしてきたので、これから始まる大勢での中学校生活に対して少し不安もあります。しかし、それ以上に、これから始まる新しい生活がとても楽しみです。充実した中学校生活になるよう、取り組んでいきたいことが三つあります。まず一つめは、友達をたくさん作ることです。今までと異なり、同級生もたくさんいるので、友達をたくさん作り、楽しい中学校生活にしたいです。

二つめは、部活動を頑張ることです。これからいろいろな部活動を見学し、決めたいと思います。そして、先輩や同級生と一緒に練習に励んでいきたいです。

三つめは、勉強を頑張ることです。小学校よりも難しい内容になると思うので、授業中しっかり集中し、家庭学習にも真面目に取り組みたいです。そして、学習したことを確実に身に付けていきたいと思います。

先輩方、先生方、並びに来賓の方々、私たちのことを温かく、そして時には厳しく御指導いただきますようお願いいたします。

最後になりましたが、私たちは、どんなことにも積極的に取り組み、辛いことや苦手なことからも逃げず、全力で立ち向かっていきます。垂水中央中学校

の生徒として、思いやりの心を忘れず、仲間を大切に、学校生活を送ることを誓い、入学の言葉とします。



神崎輝さん



期日	曜	5月の行事
1	月	P T A総会
8～10	月～水	2年修学旅行
9～12	金	3年職場体験学習
17	水	肝属地区陸上大会
19	金	生徒総会
23	火	3年実力テスト
29	月	教育実習スタート
29・30	月・火	3年高校説明会